

テクニカルニュース



表 題	FA グッズ リニューアル機器 変換アダプタの対応機種追加について
発 行	2024 年 4 月
適用機種	ERNT-2JR232S262S、ERNT-1Y2Q602606、ERNT-1JQ32S ERNT-2JQ232S262S

平素は弊社製品に格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、リニューアル機器変換アダプタにおいて、置換え対象機種を追加しましたのでご連絡いたします。

本テクニカルニュース内の**朱書き箇所**が、変更点となります。

改定履歴

日付	テクニカルニュース番号	改訂内容
2023 年 11 月	FAB23-002	初版
2024 年 4 月	FAB23-002-A	一部追加 対象機種追加： ERNT-2JQ232S262S

記

1. 適用機種

変換アダプタ形名	変換アダプタ 必要台数	置換え前 シリーズ形名	入力 点数	置換え後 MELSEC iQ-R/Q シリーズ形名	必要 台数
ERNT-2JR232S262S	1 台	JW-232S	32 点	RY41NT2H RY41NT2P 追加	1 台
		JW-32SC			
	2 台	JW-262S	64 点		2 台 ^{*1}
		JW-62SC			
ERNT-1Y2Q602606	1 台	JAMSC-B2602A JAMSC-B2606	32 点	QY41H QY41P 追加	1 台
ERNT-1JQ32S	1 台	JW-32S	32 点	QY41H QY41P 追加	1 台
ERNT-2JQ232S262S	1 台	JW-232S	32 点	QY41H QY41P 追加	1 台
		JW-32SC 追加			
	2 台	JW-262S	64 点	QY41P 追加	2 台 ^{*1}
		JW-62SC 追加			

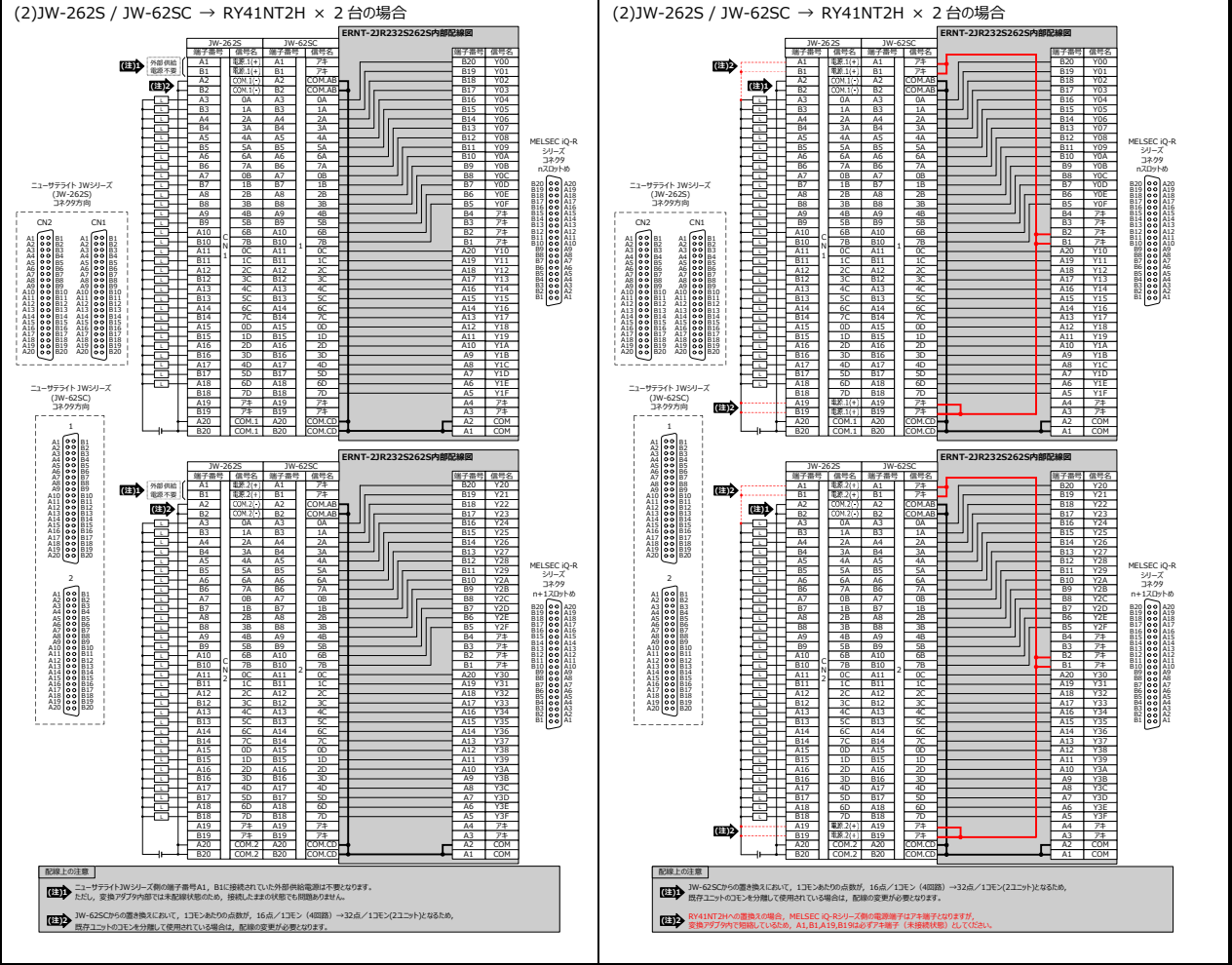
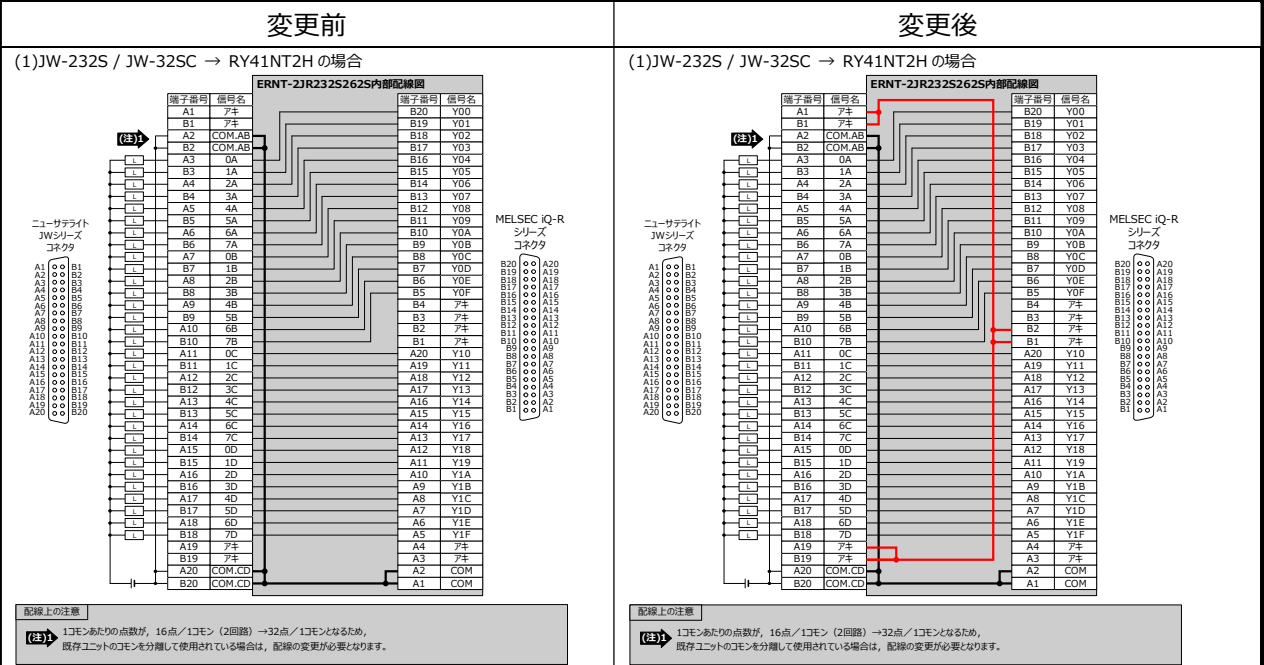
^{*1}：MELSEC iQ-R/Q シリーズと変換アダプタを 2 セット使用して 32 点ずつ必要となります。

2. 内部配線と配線上の注意

対応機種追加のため、以下の通り内部配線および配線上の注意が変更となります。

朱書き箇所が、変更点となります。

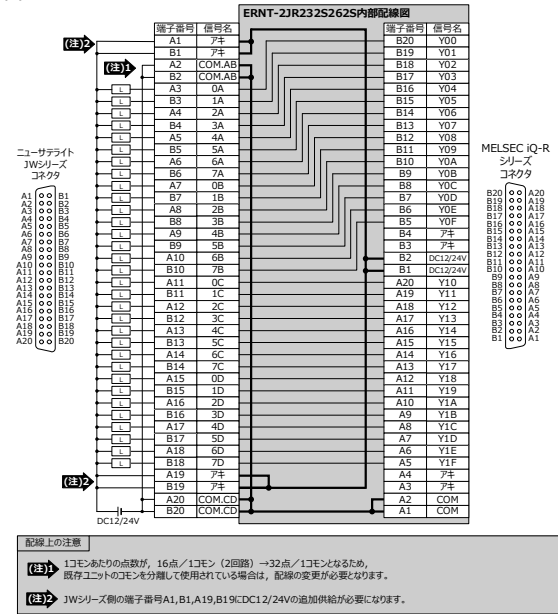
(1) ERNT-2JR232S262S コネクタ(40P)→コネクタ(40P)



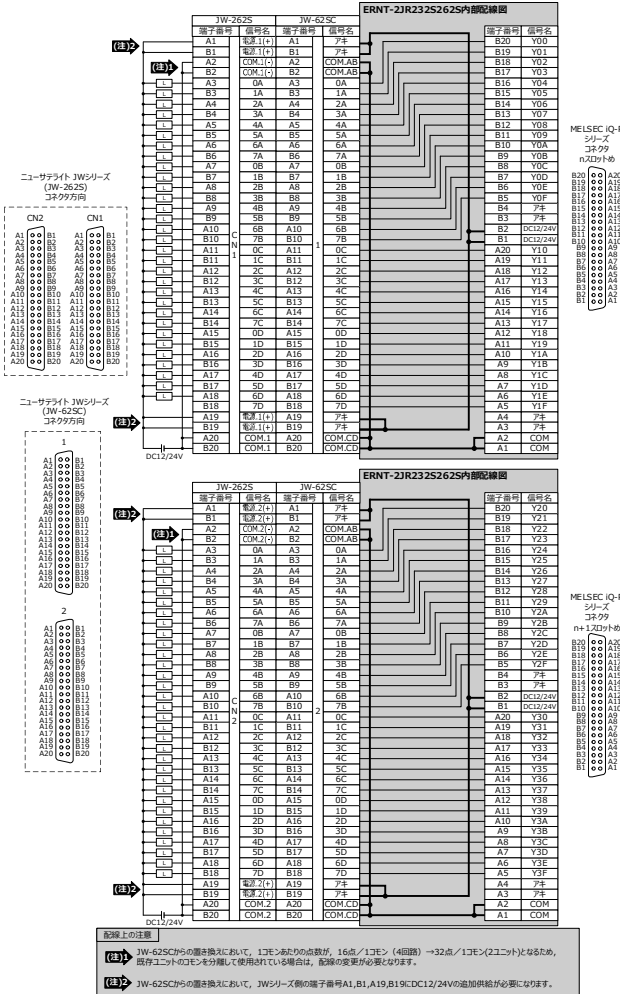
変更前

変更後 (追加)

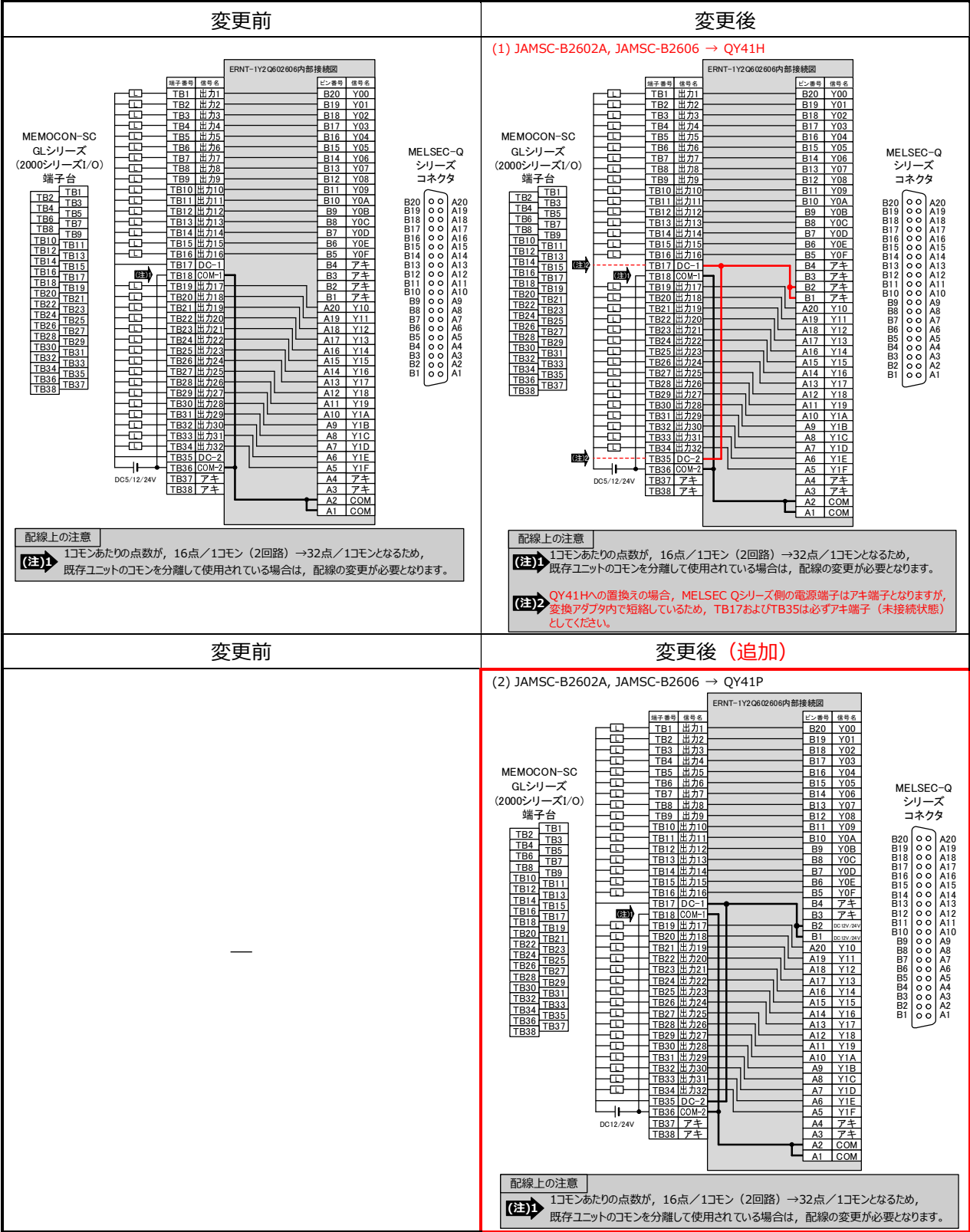
(3) JW-232S / JW-32SC → RY41NT2P の場合



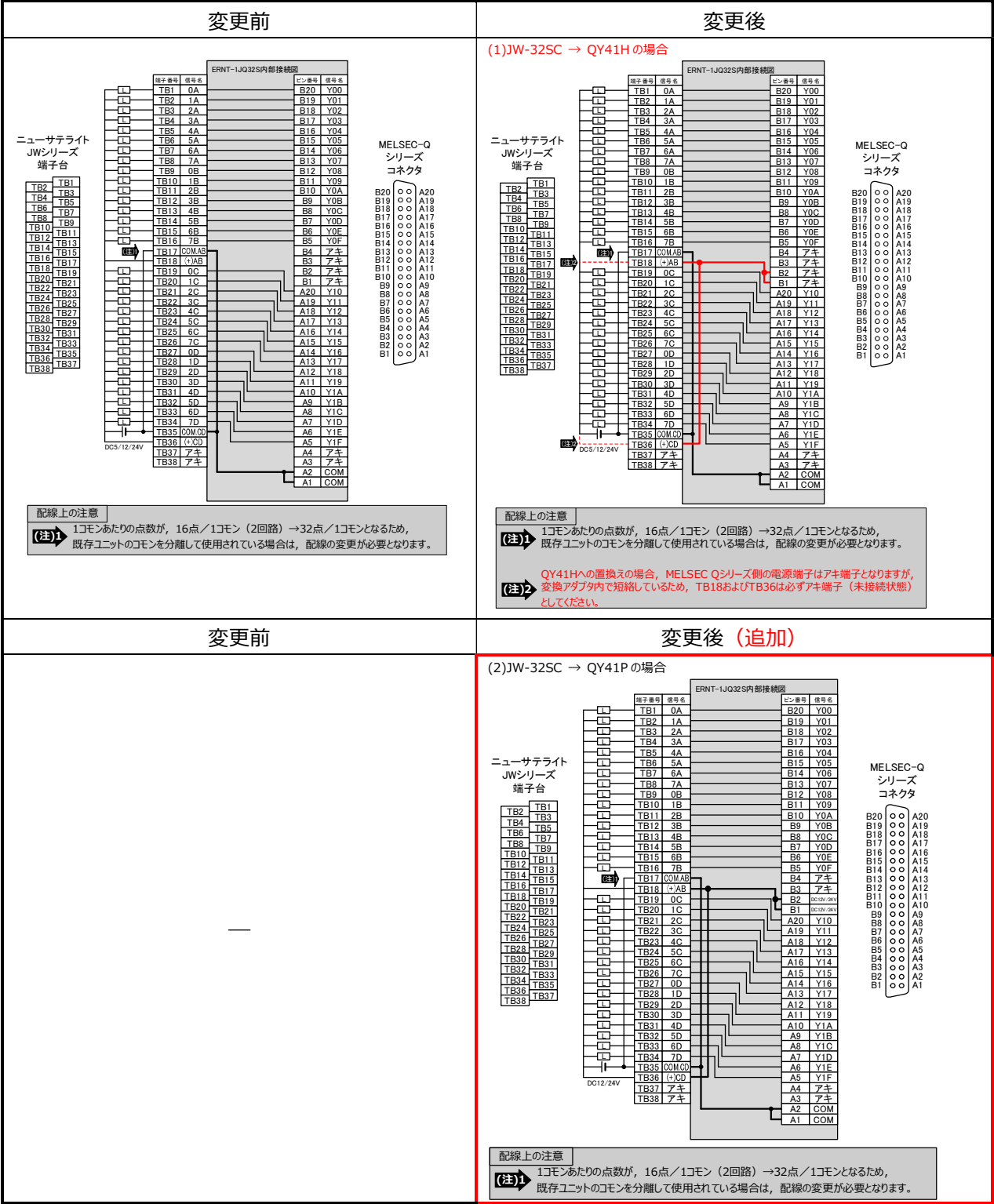
(4) JW-262S / JW-62SC → RY41NT2P × 2 台の場合



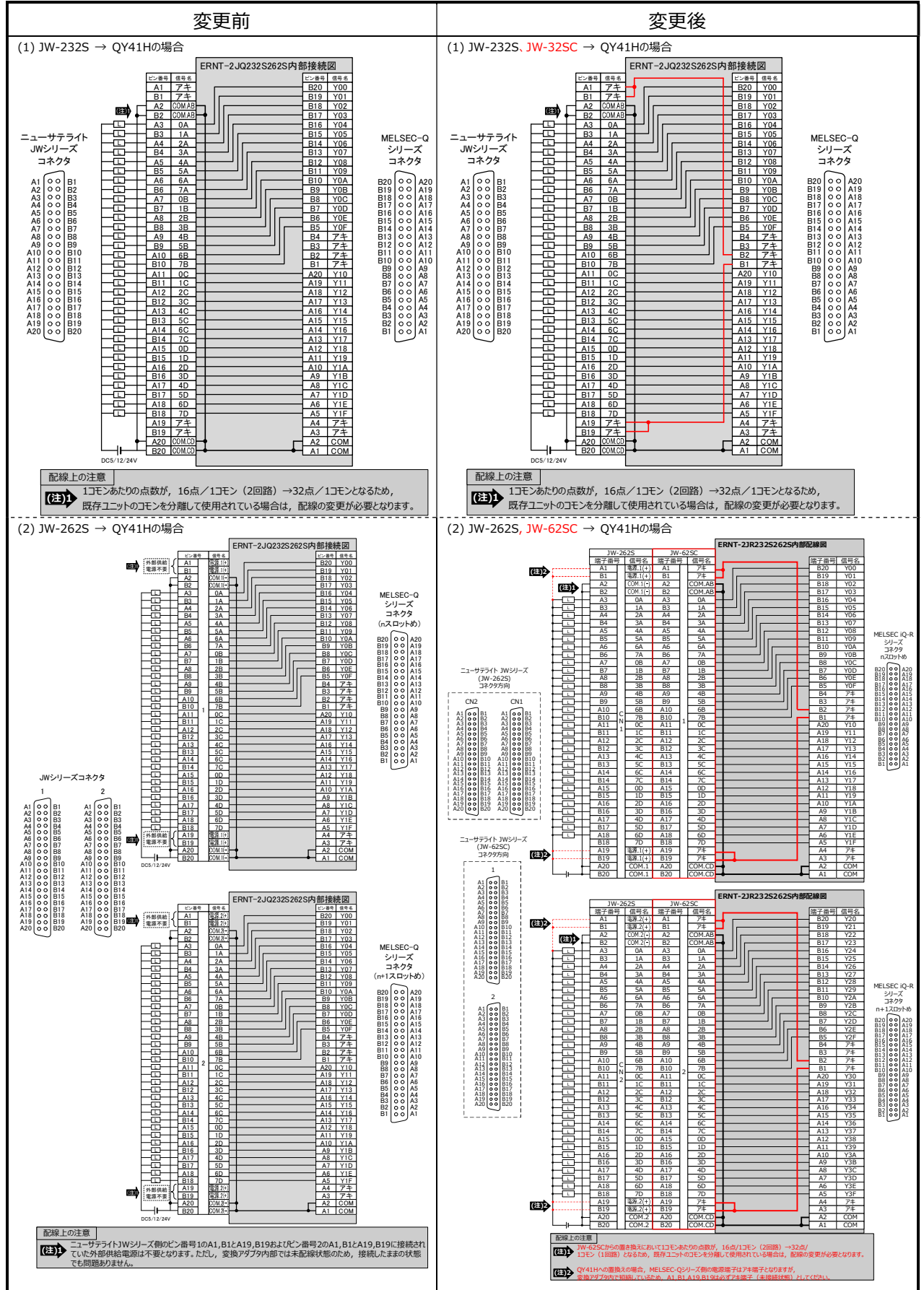
(2) ERNT-1Y2Q602606 端子台(38点)→コネクタ(40P)



(3) ERNT-1JQ32S 端子台(38点)→コネクタ(40P)



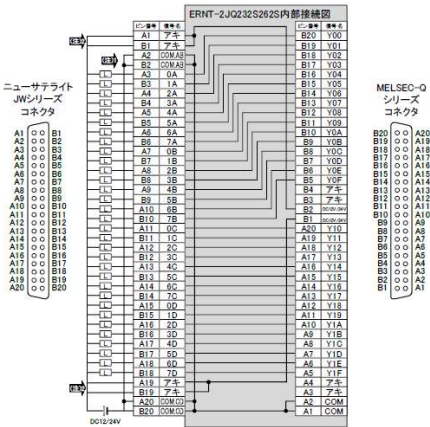
(4) ERNT-2JQ232S262S コネクタ(40P)→コネクタ(40P)



変更前

変更後 (追加)

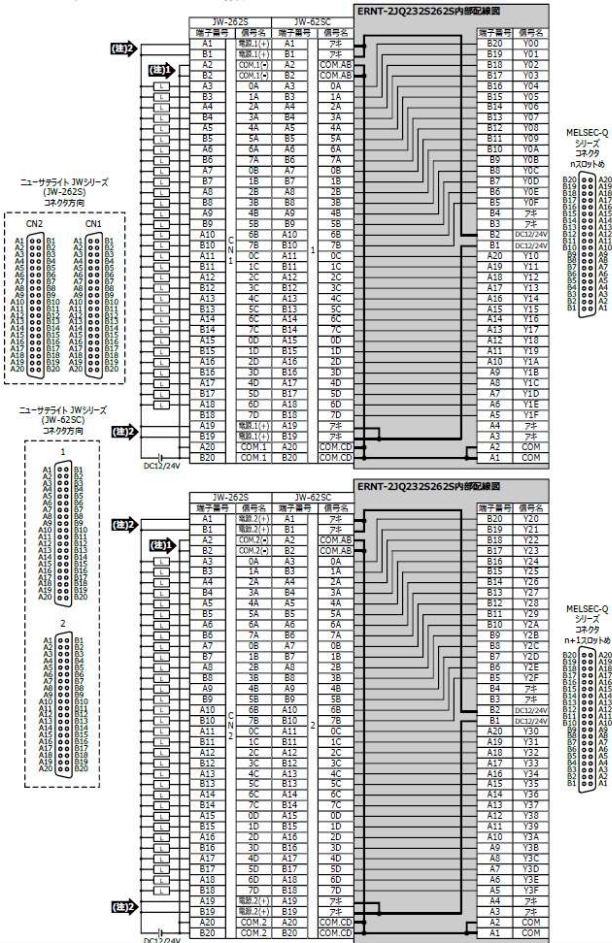
(3) JW-232S / JW-32SC → QY41Pの場合



配線上の注意

- (注1) 1コモンあたりの点数が、16点/1コモン(2回路)→32点/1コモン(1回路)となるため、既存ユニットのコモンを分離して使用されている場合は、配線の変更が必要となります。
- (注2) JWシリーズ側の端子番号 A1,B1,A19,B19 に DC12/24V の追加供給が必要になります。

(4) JW-262S / JW-62SC → QY41P× 2台の場合



配線上の注意

- (注1) JW-62SC からの置き換えにおいて 1コモンあたりの点数が、16点/1コモン(2回路)→32点/1コモン(1回路)となるため、既存ユニットのコモンを分離して使用されている場合は、配線の変更が必要となります。
- (注2) JW-62SC からの置き換えにおいて、JWシリーズ側の端子番号 A1,B1,A19,B19 に DC12/24V の追加供給が必要になります。

3. 製品対応時期

変換アダプタ	変更時期	製品の判別方法
ERNT-2JR232S262S	2023 年 11 月生産分より切り替えていきます。(注)	定格銘板の DATE 欄の末尾の英語が [B]以降
ERNT-1Y2Q602606		定格銘板の DATE 欄の末尾の英語が [B]以降
ERNT-1JQ32S	2023 年 12 月生産分より切り替えていきます。(注)	定格銘板の DATE 欄の末尾の英語が [B]以降
ERNT-2JQ232S262S	2024 年 6 月生産分より切り替えていきます。(注)	定格銘板の DATE 欄の末尾の英語が [B]以降

(注)在庫の関係から、変更前後の製品が流通段階で混在する可能性があります。
あらかじめご了承のほどお願いいたします。

以上

三菱電機エンジニアリング株式会社

製品・サービスに関するお問い合わせ

東日本営業支社 TEL (03) 3288-1743
中日本営業支社 TEL (052) 565-3435
西日本営業支社 TEL (06) 6347-2926
中 四 国 支 店 TEL (082) 248-5390
九 州 支 店 TEL (092) 721-2202

技術お問い合わせ

名古屋事業所 技術サポート

TEL (0568) 36-2068
受付／9:00～12:00, 13:00～17:00 月曜～金曜
(土・日・祝日, 春季・夏季・年末年始の休日を除く通常業務日)